

令和五年  
夏号

# 富岡

No.109



八月十三日  
各町神輿連合渡御



# 令和五年 例大祭



## 例祭

八月十五日 午前十一時肅行

例祭は一年間で最も大切な神事で、各神社のゆかりある日に執り行われます。富岡八幡宮では毎年八月十五日に行われ、皇室国家の隆昌と世界の平安、氏子崇敬者の繁栄を祈願します。期間中最も中心となる行事で、この例祭を祝して様々な神事・行事が行われます。

## 神幸祭（鳳輦渡御）

八月十二日 午前八時御発輦

神幸祭は八幡宮の神様がお乗りになった御鳳輦を中心に、装飾自動車の御列に神職総代崇敬会役員がお供してお出ましになり、氏子各町のお出迎えを受ける神事です。鳳輦は昭和五年に謹製されたもので、戦災を免れた希少な輿車です。神様が各町をくまなく巡る事で、御神徳をより身近にお授け下さる貴重な機会となります。

## 各町神輿連合渡御

八月十三日 午前七時半先頭出発

前日に行われた神幸祭に感謝して各町の大人神輿五十数基が勢揃いして渡御します。「わっしょい・わっしょい」の伝統的な掛け声と「水かけ祭り」と別称されるように沿道の人々からは清めの水が勢いよく浴びせられ、担ぎ手と観衆が一体となって盛り上がります。





# 富岡八幡宮例大祭

## 行事日程



### 8月11日 金

15:00 ジャズ演奏 ザ・ドリーム・スクエア・ジャズ・オーケストラ

16:30 神々への響き 第24回富岡八幡宮太鼓の宴

### 8月12日 土

8:00 神幸祭(鳳輦渡御)

17:30 太鼓と舞 深川祭人

19:30 太鼓 葵太鼓



### 8月13日 日

7:30 各町神輿連合渡御

9:00 朝御饗祭

14:00 歌謡 山西アカリ

15:30 少林寺拳法 深川道院

18:00 神楽 石見神楽



### 8月14日 月

9:00 朝御饗祭

11:00 崇敬会員参拝

14:00 歌謡 りんともシスターズ

15:30 琴・三味線演奏 生田流牡丹会

17:00 能舞台 深川能舞台

19:00 おどり 細川民族舞踊研究会



### 8月15日 火

11:00 例祭祭典

18:00 琴演奏 山木千賀

18:00 お茶会 江東区茶華道会

20:00 ガムラン演奏と舞踊 深川バロン倶楽部



献花 江東区茶華道会

献句 秉燭会

奉納剣道大会 江東区剣道連盟 (9月10日予定)



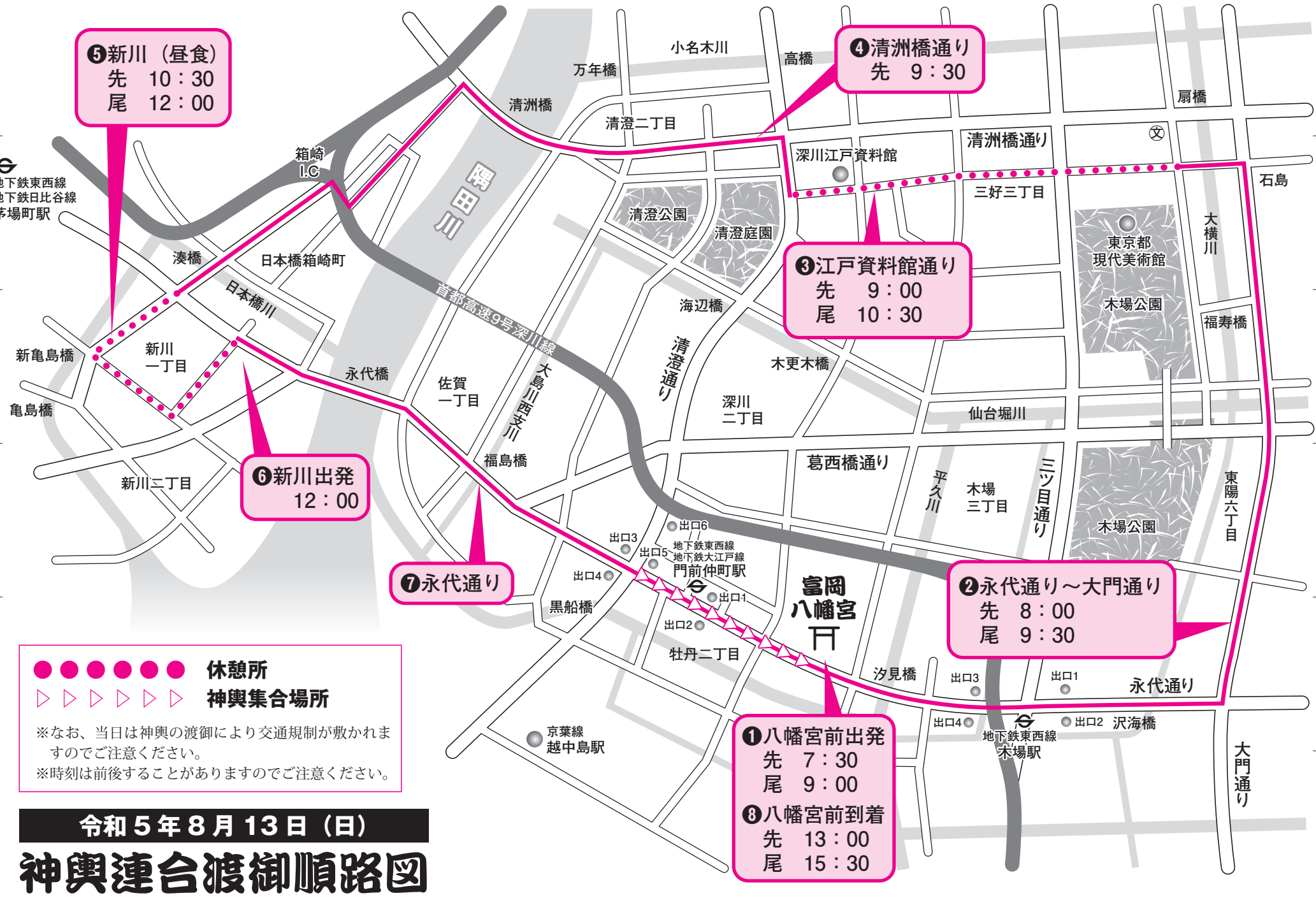






- 七番 佐賀
- 八番 福岡
- 九番 福岡
- 十番 仲町
- 十一番 清澄
- 十二番 清澄
- 十三番 白河
- 十四番 白河
- 十五番 東陽
- 十六番 東陽
- 十七番 東陽
- 十八番 東陽
- 十九番 東陽
- 二十番 東陽
- 二十一番 東陽
- 二十二番 東陽
- 二十三番 東陽
- 二十四番 東陽
- 二十五番 東陽
- 二十六番 東陽
- 二十七番 東陽
- 二十八番 東陽
- 二十九番 東陽
- 三十番 東陽
- 三十一番 東陽
- 三十二番 東陽
- 三十三番 東陽
- 三十四番 東陽
- 三十五番 東陽
- 三十六番 東陽
- 三十七番 東陽
- 三十八番 東陽
- 三十九番 東陽
- 四十番 東陽
- 四十一番 東陽
- 四十二番 東陽
- 四十三番 東陽
- 四十四番 東陽
- 四十五番 東陽
- 四十六番 東陽
- 四十七番 東陽
- 四十八番 東陽
- 四十九番 東陽
- 五十番 東陽
- 五十一番 東陽
- 五十二番 東陽
- 五十三番 東陽
- 五十四番 東陽
- 五十五番 東陽
- 五十六番 東陽
- 五十七番 東陽
- 五十八番 東陽
- 五十九番 東陽
- 六十番 東陽
- 六十一番 東陽
- 六十二番 東陽
- 六十三番 東陽
- 六十四番 東陽
- 六十五番 東陽
- 六十六番 東陽
- 六十七番 東陽
- 六十八番 東陽
- 六十九番 東陽
- 七十番 東陽
- 七十一番 東陽
- 七十二番 東陽
- 七十三番 東陽
- 七十四番 東陽
- 七十五番 東陽
- 七十六番 東陽
- 七十七番 東陽
- 七十八番 東陽
- 七十九番 東陽
- 八十番 東陽
- 八十一番 東陽
- 八十二番 東陽
- 八十三番 東陽
- 八十四番 東陽
- 八十五番 東陽
- 八十六番 東陽
- 八十七番 東陽
- 八十八番 東陽
- 八十九番 東陽
- 九十番 東陽
- 九十一番 東陽
- 九十二番 東陽
- 九十三番 東陽
- 九十四番 東陽
- 九十五番 東陽
- 九十六番 東陽
- 九十七番 東陽
- 九十八番 東陽
- 九十九番 東陽
- 百番 東陽

- 一 番 宮元
- 二 番 仲町
- 三 番 永代
- 四 番 永代
- 五 番 永代
- 六 番 永代
- 七 番 永代
- 八 番 永代
- 九 番 永代
- 十 番 永代
- 十一 番 永代
- 十二 番 永代
- 十三 番 永代
- 十四 番 永代
- 十五 番 永代
- 十六 番 永代
- 十七 番 永代
- 十八 番 永代
- 十九 番 永代
- 二十 番 永代
- 二十一 番 永代
- 二十二 番 永代
- 二十三 番 永代
- 二十四 番 永代
- 二十五 番 永代
- 二十六 番 永代
- 二十七 番 永代
- 二十八 番 永代
- 二十九 番 永代
- 三十 番 永代
- 三十一 番 永代
- 三十二 番 永代
- 三十三 番 永代
- 三十四 番 永代
- 三十五 番 永代
- 三十六 番 永代
- 三十七 番 永代
- 三十八 番 永代
- 三十九 番 永代
- 四十 番 永代
- 四十一 番 永代
- 四十二 番 永代
- 四十三 番 永代
- 四十四 番 永代
- 四十五 番 永代
- 四十六 番 永代
- 四十七 番 永代
- 四十八 番 永代
- 四十九 番 永代
- 五十 番 永代
- 五十一 番 永代
- 五十二 番 永代
- 五十三 番 永代
- 五十四 番 永代
- 五十五 番 永代
- 五十六 番 永代
- 五十七 番 永代
- 五十八 番 永代
- 五十九 番 永代
- 六十 番 永代
- 六十一 番 永代
- 六十二 番 永代
- 六十三 番 永代
- 六十四 番 永代
- 六十五 番 永代
- 六十六 番 永代
- 六十七 番 永代
- 六十八 番 永代
- 六十九 番 永代
- 七十 番 永代
- 七十一 番 永代
- 七十二 番 永代
- 七十三 番 永代
- 七十四 番 永代
- 七十五 番 永代
- 七十六 番 永代
- 七十七 番 永代
- 七十八 番 永代
- 七十九 番 永代
- 八十 番 永代
- 八十一 番 永代
- 八十二 番 永代
- 八十三 番 永代
- 八十四 番 永代
- 八十五 番 永代
- 八十六 番 永代
- 八十七 番 永代
- 八十八 番 永代
- 八十九 番 永代
- 九十 番 永代
- 九十一 番 永代
- 九十二 番 永代
- 九十三 番 永代
- 九十四 番 永代
- 九十五 番 永代
- 九十六 番 永代
- 九十七 番 永代
- 九十八 番 永代
- 九十九 番 永代
- 百 番 永代



●●●●●● 休憩所  
 ▷▷▷▷▷▷ 神輿集合場所

※なお、当日は神輿の渡御により交通規制が敷かれますのでご注意ください。  
 ※時刻は前後することがありますのでご注意ください。

令和5年8月13日(日)  
**神輿連台渡御順路図**

- ① 早朝より各町の神輿五十三基が永代通りに集結。「ドンドン」出発の花火が鳴り響くと、いよいよ連合渡御の始まり。
- ② 木場から大門通りを北へ、各町内の御神酒所前はより一層盛り上がりです。
- ③ ここで三十分の休憩に入ります。おにぎりや飲物を用意した給与班が大活躍。狭い通りは熱気でムンムン。
- ④ 清澄通りから清洲橋通りへ、清澄交差点では差し上げ、舞い上げといった技がみられます。清洲橋を差して渡る神輿も見もの。
- ⑤ 午後のクライマックスへ向けて腹ごしらえ。リラックスした担ぎ手達の姿が見られます。
- ⑥ 昼食を終えて出発です。ここからは木遣り、手古舞がつき神輿渡御を先導します。永代橋は午後最初の見どころです。
- ⑦ 祭りはいよいよ最高潮。永代橋を過ぎ最初の見せ場は佐賀町名物のトラックからの豪快な水掛け。永代出張所前では消防団よる滝のような放水。不動堂前では宮元のトラック水掛けが待ち受けています。
- ⑧ 約八キロの渡御を終え、八幡宮前に到着。最後の手締めで、三年に一度の連合渡御は大きな余韻を残しつつお開きになります。



深川八幡まつりって  
富岡八幡宮の  
おまつりなの？

そう！  
富岡八幡宮は  
江戸時代の  
はじめに建てられた  
神社で、八幡さまという  
神様がいらっしやるのよ。  
その年に一回の特別な日が、  
夏のおまつりなの！



13日

これは僕も知っているよ！  
五十以上の町のお神輿が  
勢揃いするんだよね！  
深川のお神輿は  
「ワッショイ」「ワッショイ」  
担ぎ手に水をかける水掛けも見ごころだよ。



# ただ今 神道 勉強中

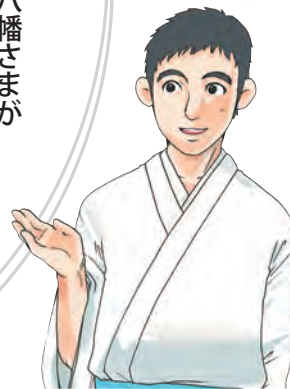
お祭り編

実は江戸時代の八幡祭りは  
十五夜の日に行われていたんだ。  
そんな歴史にちなんで  
十五夜を含んだ数日間境内で  
中秋祭を行うよ。  
期間中は巫女さんの  
舞や様々な催し物を  
行うから楽しみにしててね。  
(本誌裏表紙参照)



12日

三年に一度の  
本祭りでは、八幡さまが  
みんなの町に出掛けるんだよ！  
神幸祭といって、その時八幡さまが乗る  
乗り物が、この鳳輦！  
神主さんをはじめたくさんの方が  
お供をするんだ



15日

おまつりのメインは、  
何と言っても  
例祭という祭典だね。  
八幡さまに毎日のお守りを  
感謝して、おいしい食べ物をお供えしたり、巫女さんが舞を  
舞ったりするんだ。  
あまり知られていないけれど、  
一番大事な行事だよ。





# 写真で振り返る 八幡祭りの 歩み

参道には御本社神輿の御仮屋



各町の山車の番付



## 江戸時代

江戸時代は三基の御本社神輿と町々の山車を中心とした渡御が行われていました。



三基の御本社神輿



## 明治42年

御本社神輿の渡御と町神輿の連合渡御が行われました。町神輿は大神輿42基、小神輿12基、獅子3基、花車5本が出され、それまで山車中心だった江戸の祭りが町神輿中心へ転換するきっかけを築きました。



三基の御本社神輿



# 昭和5年

関東大震災で焼失した御本社神輿に代わって御鳳輦が新調され、御鳳輦の渡御と町神輿の連合渡御という現在の形が整いました。

この年御社殿が復興



左手に富士塚

日本一の深濱神輿



新調された御鳳輦

# 昭和55年

大人神輿総勢50基、50万人の人数で賑わいました。



# 平成24年

8月12日に上皇上皇后両陛下がご参拝、東京大空襲被災者のご懇談の後、連合渡御をご覧になられました。東日本大震災復興を掲げて行われ岩手県平泉市の神輿を含む55基の町神輿が渡御しました。



七五三のお子様、そしてご家族の皆様、本当におめでとうございます！  
 お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びですよね。  
 そうした成長も、神様のお守りがあればこそです。  
 ぜひご家族おそろいでお詣りください！



# 祝 七五三

## 衣装

東衣装店にてご予約  
 承ります  
 衣装は当日神社に  
 ご用意いたします

## 祈祷

御本殿にてお子様の  
 氏名を読み上げます  
 当日申込を承ります  
 初穂料 5,000円～

## 着付

神社にてご予約承り  
 ます。当日は会館内  
 にて着付します  
 ご家族もどうぞ



## 写真

晴れの日のご記念にふさ  
 わしい良質な写真を  
 撮影いたします。  
 ご予約承ります

各種金額等詳細はホームページにて！

**Q**

そんなことはありません。神様にお詣りするのにふさわしい服装であれば、洋服でも大丈夫ですよ。一生に一度のお祝いです、おめかししてはいかがでしょうか？

**A**

**着物を着ないと  
 いけないの？**

**Q**

その年の満年齢に一歳加えた年齢を数え年といえます。元来は数え年でお祝いしましたが、現在は満年齢でも構いません。

**A**

**数え年って？**

**Q**

**お詣りは  
 いつすればいいの？**

かつては十一月十五日にお詣りしていましたが、現在はその近辺の、皆さんが都合のいい日を選んで来られる方が多いです。

**A**

かみしろ  
 神代巫女の  
**七五三**  
**Q&A**





# 崇敬会のご案内

神は人の敬によりて威を増し  
人は神の徳によりて運を添ふ

鎌倉時代に制定された日本初の武家法であり、武士だけでなく庶民にも強い影響を与えた御成敗式目。その第一条に記されたのが、右の言葉です。

神様は人間の尊び敬う心によってそのお力を増し、また人間は神様のお力をいただいで運を聞く。

古代からの日本人の信仰心を端的に表したこの言葉。神様と人とは一方通行ではない、お互いがお互いを高めあう存在であるという思い。

その思いをかたちにしたのが、崇敬会です。

当富岡八幡宮崇敬会は、八幡様の御神徳をより一層仰ぎ、自身だけでなく世界中の人々とともに幸福でありたいという人々により、結成されました。どうぞご入会いただき、八幡様とともに日々の生活をますます充実したものといたしましょう。

## 会員特典

- お名前を崇敬者台帳に記入し、毎朝の祭典にて家内（社内）安全・家業（社業）繁栄を祈願いたします。
- 崇敬会特別祈願神札を毎年授与いたします。
- 祭典・諸行事のご案内をいたします。
- 八月の例祭期間に行われる崇敬会員のみの特別参拝のご案内をいたします。
- 社報「富ヶ岡」・「八幡ごよみ」などの出版物を贈呈いたします。
- 神社資料館の無料拝観ができます。
- 名誉会員は本会評議員に委嘱いたします。
- 名誉会員には本祭り各町神輿連合渡御特別観覧席に御招待いたします。
- 「法人会員のうち名誉会員・特別会員の皆様には正月団体祈祷予約案内を早期発送いたします。」
- 婚儀殿・富岡斎場使用料の割引をいたします。（会員種別・継続年数によって3～10%の割引をいたします）

## 会員種別

以下のいずれかにご入会いただきます。

正会員	年会費	3,000円
維持会員	年会費	5,000円
賛助会員	年会費	10,000円
特別会員	年会費	50,000円
名誉会員	年会費	100,000円

なお、賛助会員以上は法人でもご入会いただけます。



出版物を贈呈いたします



毎朝、皆様のご安泰を祈念いたします



祭典諸行事のご案内をいたします



## 崇敬会旅行案内

香取神宮参拝と

伊能忠敬の故郷佐原

十月七日（土）

日帰り旅行

当崇敬会では年に一度会員並びに崇敬者の皆様と共に、主に関東近郊の由緒ある社寺・祭礼を訪れる崇敬会旅行を実施しております。第二十四回を迎える今回は香取神宮参拝と伊能忠敬の故郷佐原の散策を予定しております。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。



お問合せ・お申し込みは、社務所まで ☎ 03 (3642) 1315



# 富ヶ岡行事ごよみ

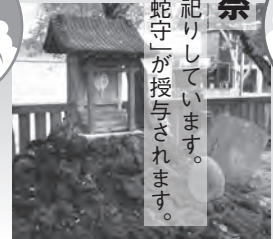
## 7月 文月

1 月次祭 (縁日)

末社・富士浅間神社例祭

富士山の女神・木花咲耶姫命をお祀りしています。この日一日に限り、疫病除けの「大蛇守」が授与されます。

28 15 月次祭 (縁日) 月次祭 (縁日)



富士浅間神社の裏には小さな富士塚が。

## 8月 葉月

1 月次祭 (縁日)

例祭期間

神幸祭 (鳳輦渡御)

各町神輿連合渡御

崇敬会員参拝 (午前十一時より)

例祭祭典 (午前十一時より)

末社・天満天神社例祭

学問の神として知られる菅原道真命をお祀りする神社です。

28 月次祭 (縁日)



夏休みの自由研究 神社のことなら 八幡様に聞きに来てね 神主さんが教えてくれますよ



※左記の恒例祭は、時刻指定のあるものを除き午前九時に執行されま す。ご自由に御参列下さい。御参列の際は午前八時五十五分までに ご本殿にお越し下さい。

★縁日 毎月1日・15日・28日  
★フリーマーケット 毎月15日・28日 (主催 東京市友会)  
★骨董市 毎月第1・2・4・5日曜日 (主催 楽市楽座) 28日にあたる場合は休会  
※当日は駐車場が少ないため、公共交通機 関をご利用下さい。

## 9月 長月

1 月次祭 (縁日)

末社・鹿島神社例祭

武の神として知られる武甕槌命をお祀りしています。

月次祭 (縁日)

秋分祭

氏子崇敬者の祖霊を慰め、感謝を捧げるお祭りです。

末社・祖霊社祭

八幡宮歴代別当・神職の御霊をお祀りする神社で、春分・秋分の日に祭典が行われます。

月次祭 (縁日)

29 28

中秋祭 (旧暦八幡祭り)

九月三十日 十月一日には御神楽の儀、また江東区観光協会 深川支部主催による深川十五夜祭りが開催されます。

## 10月 神無月

1 月次祭 (縁日)

末社・金刀比羅神社例祭

「こんぴらふねふね」の歌でも知られる「こんぴら様」は、大物主命をお祀りする海上安全の神社です。

15 月次祭 (縁日)

末社・粟島神社例祭

女性の守り神である粟島神社は、医薬の神・少名彦命をお祀りしています。

神嘗奉祝祭

伊勢神宮で神嘗祭(新穀をお供えし神恩に感謝する祭典)が 斎行されることを祝うお祭りです。

末社・恵比須社例祭

御祭神・事代主命はいつもニコニコえびす顔の、 商売繁昌の神。深川七福神のひとつでもあります。

28 月次祭 (縁日)



## 結婚式のご案内



富岡八幡宮の結婚式は富ヶ岡の 大神様の鎮まります御本殿にて執 り行われる本物の神前結婚式で す。祖先から受け継ぐ慈しみのこ ころでおふたりの育んだ愛とご家 族の思いを丁寧にかたちにしてい きます。

◇初穂料 10万円 ◇衣装・美粧・写真・御会食・披露宴承ります。

お問い合わせは社務所まで。☎03(3642)1315





島根県浜田市の伝統芸能石見神楽。  
日本神話を題材に豪華絢爛な衣装をまとった舞人が軽快なお囃子と共に躍動感あふれる舞を披露します。  
このたび本場浜田市の社中岡見神遊座をお迎えし、神輿連合渡御を終えた当日の夜、三時間に亘る上演が決定しました。

8月13日 午後6時より9時

富岡八幡宮公演

# 石見神楽



予定演目  
神迎、八幡、塵輪、  
恵比寿、大蛇おろち



## 中秋祭 (旧暦八幡祭り) 9月29日から10月1日

期間中は神楽舞やライトアップ、また江東区観光協会深川支部による深川十五夜祭りを開催して様々な催し物を行います

